

Living in Gifu  
will enrich  
your life

岐阜県移住定住ガイドブック

# 岐阜くらし Book

## 岐阜県の移住相談窓口 清流の国ぎふ移住・交流センター



東京都千代田区有楽町2-10-1  
東京交通会館8階  
「NPO法人ふるさと回帰支援センター」内  
TEL 080-7749-3317  
E-mail gifu@furusatokaiki.net



愛知県名古屋市東区東桜1-11-1  
オアシス21  
「GIFTS PREMIUM」内  
TEL 090-2619-2102  
E-mail iju@gifu-turn.net



大阪府大阪市中央区本町橋2-31  
シティプラザ大阪1階  
「大阪ふるさと暮らし情報センター」内  
TEL 090-7545-7489  
E-mail gifu\_oc110k@furusatokaiki.net

## 岐阜県の移住定住に関するお問い合わせ

岐阜県 清流の国推進部  
地域振興課 移住定住係  
〒500-8570 岐阜県岐阜市数田南2-1-1  
TEL 058-272-8078  
FAX 058-278-3530  
E-mail c11143@pref.gifu.lg.jp

岐阜県移住・定住  
ポータルサイト  
「ふふふぎふ」



[WEBサイト]

各種SNS



[X]



[Instagram]



[Facebook]

自分らしい暮らし方。

岐阜県で見つける、

ほどよく心地いい。



# 岐阜エリア Map

緑豊かな山と清らかな川。

自然の恵みに育まれた

歴史と文化が

息づく、岐阜。

日本のほぼ真ん中に位置する岐阜県は、  
7つの県に囲まれた内陸県です。

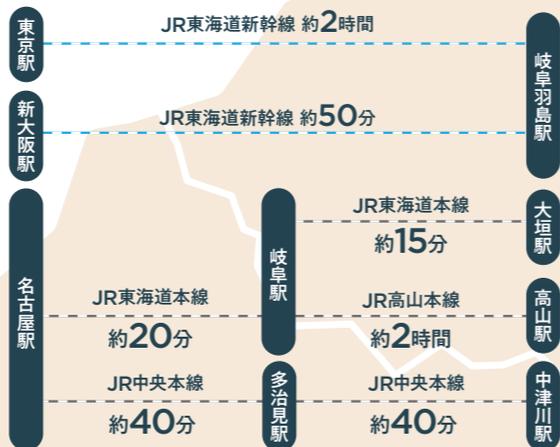
古くから「飛騨の山、美濃の水」という意味で  
「飛山濃水」の地と呼ばれてきました。

北は3,000m級の山々から、  
南は海拔0mの水郷地帯まで、  
「日本の縮図」ともいえる変化に富んだ  
自然環境を有する岐阜県には、  
四季の変化を五感で楽しめる  
当たり前の贅沢があります。

そんな岐阜県で、あなたらしい「岐阜暮らし」を  
見つけてみませんか。

全国7位!  
総面積  
10,621.3km<sup>2</sup>  
総人口  
1,915,165人  
(令和6年8月1日現在)

Gifu



## 中濃地域

伝統あるものづくりが継承され、  
アウトドアも楽しめるエリア  
詳しくはP10へ▶

## 岐阜地域

利便性が高く、自然も身近  
ほどよく便利に暮らせるエリア 詳しくはP6へ▶

## 西濃地域

清流と山々に恵まれた地で  
IT関連企業も集積するエリア  
詳しくはP8へ▶

## 飛騨地域

世界文化遺産や壮大な自然を  
近く感じられるエリア  
詳しくはP14へ▶

## 東濃地域

雄大な山並みのもと、  
美濃焼の文化が息づくエリア  
詳しくはP12へ▶



岐阜県の暮らしを深掘り!

# リアル ぎふライフ

アウトドアが気軽に楽しめる。  
軽登山が日課の人や、  
仕事後にグレンデに行く人も!

## とにかく自然が身近 山や川がすぐそこに!

「日本アルプス」の一つである飛騨山脈や、両白山地、伊吹山地などがあり、森林率は約8割!「名水百選」に選ばれた長良川をはじめ、県内全域に清流が流れ、どこでも山や川を身近に感じられます。

刃物や和紙、陶磁器、  
木工などの伝統的な  
ものづくりが現代に  
受け継がれています。

## 有効求人倍率は 全国第3位! 多様なものづくりが盛ん

自動車、航空機、生活必需品などの製造企業が多く、有効求人倍率は全国トップクラス。さらに、多くの人が伝統的なものづくりの産業や、農業、林業で活躍しています。

【出典：岐阜県 [2024ぎふ県勢要覧]】

## 世帯収入が全国上位! ゆとりある暮らしができる

1世帯当たりの収入は全国8位!教育費や交際費、住居費等の消費額が全国水準よりも低く、生活コストを抑えられるため、比較的余裕のある暮らしを送ることができます。

【出典：岐阜県 [2024ぎふ県勢要覧]】

1世帯当たりの貯蓄高も全国上位。  
堅実な暮らしをする人が多い傾向です。  
【出典：岐阜県 [2024ぎふ県勢要覧]】

## 待機児童はほぼゼロ! 森を生かした「ぎふ木育」も推進

保育所等の待機児童はほぼゼロで、子育てと仕事両立しやすい環境です。中学生までの医療費は無料で自治体によっては高校生も無料。豊かな森林を生かした「森のようちえん」などの「ぎふ木育」も推進しています!

## 日々の暮らしに便利な 買い物スポットが豊富

普段は、食品スーパーやドラッグストアで買い物、週末は、広い駐車場がある県内の大型ショッピングセンターや、お隣の愛知県へ足を伸ばすことも。飛騨地域は富山県に出掛けることもあります。

外食好きという一面も。  
岐阜市は和食・洋食・中華の  
外食年間支出額が全国1位!  
【出典：岐阜県 [2024ぎふ県勢要覧]】

## 豊かな自然に恵まれた 食文化



清流の象徴といわれる鮎、五平餅、鶏(けい)ちゃん、朴葉寿司、栗きんとんなど、風土に根ざした食文化があり、地産地消の米や野菜、果物も豊富です。



## 新鮮な野菜が手に入りやすい! 気軽に家庭菜園も



自宅の庭や市民農園で家庭菜園を楽しむ人が多数!採れたての野菜をご近所からいただくこともあります。畑の近くにある無人販売所では、野菜や果物をお手頃な価格で購入できます。

## 県内でも地域ごとに 気候はさまざま!

標高差が大きい岐阜県では、地域により気候はさまざま。北部の飛騨地方や山間部は積雪量が多く、やや寒冷である一方、南部の美濃地方は年に数回の積雪で、東京に近い平均気温です。



## シャイな人が多いけど 仲良くなればフレンドリー

保守的で勤勉といわれる岐阜県民ですが、一度仲良くなるとぐっと距離が近くなる傾向も。近所づきあいの濃さは地域で異なりますが、中山間地域では助け合いも大切です。



# まちの歴史と暮らしの魅力を掘り起こし、楽しむ

#1ターン #歴史 #文化

## 幼少期からの“好き”が高じてゆかりのない各務原市へ

各務原市歴史民俗資料館で学芸員として働く、兵庫県出身の長谷健生さん。幼少期から歴史に興味を持ち、大学や大学院で日本の中世史を研究。古文書専門の学芸員を目指して就職先を探していたところ、偶然各務原市の求人を見つけた。「“各務原市”は読み方がわからないくらいの認識でしたが、受験前に市内の史跡を巡り、非常に面白い歴史がありながら、まだまだ研究の余地があるところに魅力を感じました。実家から遠すぎない距離感もよかったですね」。2018年、晴れて学芸員に採用となった長谷さんの各務原市での暮らしが始まりました。

## 知られていない歴史の魅力を発見し、伝えたい

学芸員の仕事は、資料の収集・保管・展示から、企画展の準備、学校での出前授業、文化財などのガイド、市内外

での講演会、刊行物の原稿執筆まで多岐にわたります。講師やガイドとして地域に密着した話題を取り入れつつ、ユーモアのある語り口で歴史の奥深さを伝える長谷さんのトークにはファンも多く、仕事を通じて小学生からお年寄りまで友人もできたそう。さらに、ボランティア団体と行った古文書の調査では、江戸時代に将軍に献上された米「御膳粉(ごぜんもみ)」が各務原市で栽培されていた事実を解明。御膳粉を復活させるプロジェクトにも参画しています。「市民に知られていないまちの歴史を掘り起こし、伝えていくことで、歴史の面白さを実感してもらえることが嬉しいです」。



(上) 地域の歴史的資料が集まる各務原市歴史民俗資料館  
(下) 職場では古文書の研究や企画展の準備などを行う

## 便利で面白いこのまちに、ますます惹かれる

休日にも歴史スポット巡りを楽しむ長谷さん。岐阜市の岐阜城や垂井町の菩提山城(ぼだいさんじょう)を訪れたり、公私ともに交流がある県内の博物館に足を運んだりしています。一方で各務原市での暮らしも満喫。「ショッピングモールも近いので買い物に便利で、おいしくてお値打ちな飲食店も充実しています。車がなくても自転車と公共交通機関で生活できる点もありがたいです」。また、各務原市は大手企業や自衛隊基地があるため転入者が多く、移住者が地域に馴染みやすいとも語ります。「移住して7年目ですが、このまちでの暮らしがどんどん楽しくなっています」と長谷さん。歴史だけではなくまちの魅力も、日々発見し続けています。



[Profile] はせ けんき 1ターン 兵庫県 各務原市

## 暮らしに密着! 長谷さんの岐阜LIFE

### 学校での出前授業



子どもの頃は教員志望だった長谷さん。出前授業で夢を叶えました。

大河ドラマ放映時に注目された承久の乱の供養塔がある「前渡不動山(まえどふどうさん)」。



各務原市の歴史スポット

### お気に入りの洋食店



各務原市の「オレンジビール」。パスタやオムライスの種類が豊富。

「餅信」は、栗どら焼きなどの和菓子はもちろんプリンなども絶品。



大ファンの和菓子店



## 岐阜地域

### 利便性が高く、自然も身近 ほどよく便利に暮らせるエリア

県庁所在地の岐阜市を含む地域。愛知県名古屋市をはじめとする大都市圏へのアクセスが良く、通勤・通学に便利です。大型商業施設や飲食店が多く、買い物や外食の選択肢も豊富。一方で南部には清流・長良川や金華山、北部には根尾川や伊自良湖などもあって、自然も身近です。各務原市の航空機産業など、製造業が盛んなほか、柿やいちごなどの栽培も行われています。都市の利便性と自然の豊かさ、どちらも楽しめるエリアです。

### 特産物

岐阜和傘/岐阜提灯/富有柿/いちご/にんじん など

### 主な観光スポット

ぎふ長良川の鶺鴒(岐阜市)/淡墨桜(本巣市)/円原川(山県市) など



岐阜地域の詳しい情報はこちらから!

[ふふぎふ]

## あるんだ! 岐阜地域

### 「通いたくなる文化の拠点」



みんなの森 ぎふメディアコスモス “メディコス”の愛称で親しまれる岐阜市の複合文化施設。木製の格子屋根や傘のような「グローブ」が特徴の美しい図書館が人気で、カフェやコンビニも併設。多様なテーマのイベントが開催されています。

### 「四季を感じる移住体験宿」



百笑宿場 couch 大自然の中にある一棟貸し切りの古民家の宿。広い居間やキッチンに、囲炉裏、薪ストーブ、BBQセットがあり、田舎暮らしが体験できます。オーナー主催の百姓体験など、四季に合わせたプログラムも実施。

### アウトドアなら...

### キャンプ・BBQ!

アウトドアアクティビティが盛んな岐阜県。岐阜地域は市街地の近くでもキャンプやBBQが楽しめるスポットが豊富です。



山県市: グリーンプラザみやま

# 移住してパティスリーを開業 垂井町の森を人が集う場に

#Iターン #Uターン  
#開業 #食 #自然



## 夢だった洋菓子店を 両親の後押しでオープン

『pâtisserie La filer(パティスリー・ラ・フィレール)』は、愛知県出身の寺野裕紀さんと妻で垂井町出身の結子さんが営む、垂井町の森にある洋菓子店。移住前、二人は愛知県内に住み、裕紀さんは北名古屋市、結子さんは岐阜市のケーキ屋に勤務。「いつかは自分たちの店を持ちたい」と考えていた折、垂井町で『木工房 結(むすび)』と『Cafe 結』を営む結子さんの両親に「私たちの店の隣で開業しないか」と提案を受けます。緑に囲まれた店を理想としていた裕紀さんはこの話に喜び、垂井町の自然を懐かしんでいた結子さんも賛同。家族4人での店作りがスタートしました。話し合う中で芽生えたのは、店舗が集まるこの森を、いろんな事業や人・モノが集まり、つながるコミュニティの場にしたいという想い。そんな家族の夢を叶えるため、クラウドファンディングにも挑戦。こうして多くの応援を受けながら、2024年6月、念願のお店をオープンしました。

[Profile] 寺野 裕紀さん・結子さん  
愛知県 垂井町

## 地域の素材を生かした洋菓子で 人が集う居場所づくりを

木工職人の結子さんの父親の協力で完成したLa filerの店舗は、木の温もりあふれる、あたたかな雰囲気。店内には、庭の果樹園で育った果物や近隣の養鶏場の有精卵を使ったケーキや焼き菓子が並びます。塩気が効いたザクザクの生地のシュークリームや、自家製ゆずジャムを使ったザッハトルテが人気です。「都会でせわしく過ごしている人がここを訪れると日常を忘れられて、心が癒される。そんな、わざわざ訪れたいくなる店にしたいです」と裕紀さん。地元だけでなく町外のお客さんも徐々に増えています。



## 豊かな自然に癒されながら、夢の実現に奮闘

現在、毎日ケーキ作りに奮闘する二人。休日は垂井町にあるお気に入りのカフェや、隣の大垣市まで買い出しに出掛けます。時には、ケーキ屋巡りのために三重県や滋賀県まで足を伸ばすことも。「移住前に比べて不便さはありませんが、それ以上に自然が近くて癒されます。祖父が育てる野菜をもらえることも、助かっていますね」と結子さん。一方で裕紀さんは、夜空に見えるプラネタリウムのような星に感動しているそう。垂井町の森で家族とともにスタートした二人の夢は、これからもどんどん花開いていくことでしょう。



まさに“森の中”にある店舗にはケーキ10種類、焼き菓子8~10種類ほどが並び

## 暮らしに密着! 寺野さんご夫妻の岐阜LIFE

二人で商品を準備



結子さんの祖父の協力で、ゆずやレモン、きんかん、甘夏、栗などを栽培。



庭の果樹園

近隣の養鶏場の卵



「慈鶏園」の平飼いの有精卵は卵黄の風味が濃厚。誰でも購入可能です。

休日は垂井町内のカフェ&シェアスペース「TONARI GA KAWA」でカレーを。



お気に入りのカフェ

営業日は朝7時から二人で厨房に立ち、ケーキや焼き菓子を作ります。



## 西濃地域

### 清流と山々に恵まれた地で IT関連企業も集積するエリア

木曾川・長良川・揖斐川が合流する、豊富な水資源に恵まれた地域。大垣市をはじめとした東部は都市部にも出やすく、ほどよく便利。北部は、冬に雪が降り積もる伊吹山地など、山々に囲まれています。大垣市にある「ソフトピアジャパン」エリアを核にIT関連企業が集積し、高度IT人材も育成。天下分け目の戦いで知られる関ヶ原は、言葉や食文化などにおいて東西文化の分岐点ともいわれています。豊かな自然と利便性が調和した地域です。

### 特産物

枳(ます)/ひょうたん/美濃いび茶/薬草/バラ など

### 主な観光スポット

関ヶ原古戦場(関ヶ原町)/養老の滝(養老町)/池田山(池田町) など



西濃地域の詳しい情報はこちらから!

[ふふふぎふ]

## あるんだ! 西濃地域

### 親子の遊育施設



### 海津市子ども未来館「ZUTTO」

「安心して過ごせる親子の居場所」がコンセプトの新たな子育て拠点。ポーネルドの遊具や、蔵書数2万冊を誇る「子ども図書館」、交流スペースなどを備えており、イベントや体験学習も開催予定です。

### テレワークに便利!



### 海津市子ども未来館「ZUTTO」

公共施設を改装したテレワーク施設。サテライトオフィスやコワーキングスペース、ブレイルーム、シェアキッチンなどがあり、都心の企業から地域住民まで幅広い用途で活用できます。Wi-Fi、コピー機完備。

### アウトドアなら...

### スカイスポーツ!

ハンググライダーやパラグライダーなど“スカイスポーツのメッカ”として知られる池田山では、空中散歩が楽しめます。



池田町: 池田山

# 美濃和紙やアートに触れる 里山テーマパークをオープン

#Uターン #伝統

#美濃和紙 #自然 #宿

## 美濃市に移住して 美濃手漉き和紙の職人に

岐阜県各務原市生まれの千田崇統さんは、東京の大学を卒業後、留学やワーキングホリデーでイギリスのロンドンに滞在。帰国後、各務原市にある自然食料理の店で知り合って意気投合した薫子(しげこ)さんと結婚し、ハローワークの求人で見つけた「美濃和紙の里会館」で来館者の紙漉(す)き体験を指導する仕事に就いたことが大きな転機となりました。

2010年8月、崇統さんは「NPO法人美濃のすまいづくり」から空き家の情報を得て、美濃市に移住。翌年、美濃手漉き和紙職人の市原達雄さんが後継者を探していると知って弟子入りし、この地で受け継がれてきた美濃手漉き和紙の技術を学びます。修業後、市原さんから継承した「大光工房」を、美濃市蕨生(わらび)という地名にちなんで「Warabi Paper Company」と改め、工房の隣にあった市原さんが以前住んでいた家を譲り受け、家族で暮らし始めました。



[Profile] 千田 崇統さん  
Uターン 美濃市

## 和紙、自然、文化に触れるテーマパークを

手漉き和紙職人として独立した崇統さんは、伝統的な紙漉きの技術を土台としながら、和紙の新しい可能性や芸術性も追求。制作した数々のアートと紙作品は高く評価され、ホテルや店舗などで展示されています。「和紙はこんな表情も見せるんだ、っていう和紙の可能性や美しさを“楽しい”という視点で体感してもらえる場所が作りたい」。そう考えていた頃、工房のすぐ近くの空き家を活用できないかと家主から声がかかり、建物を改修して、紙漉き体験をしたい人や外国人旅行客が泊まれる宿にしようと決意。クラウドファンディングにも挑戦して資金を集め、2023年6月、美濃市蕨生で自然や文化に触れられ、地域内外の人が集える“里山テーマパーク”として「ワラビランド」を誕生させました。

## 次の構想実現のために、さらに空き家を改修中

「今は家族7人で美濃市内の古民家に住んでいますが、道の駅やスーパー、インターもあり、車で1時間で名古屋にも行けて便利です。美濃市は川がきれいで、自然も人も“濃い”印象がありますね」と崇統さん。現在はワラビランドの工房や宿のすぐ近くにある別の空き家の改修も進め、味噌蔵も増設。この建物を火を起こしてかまどでご飯を炊いたり、土に触れたり、味噌を作ったりといった里山の“暮らし”が体験できる場所にするため奮闘中です。



宿の各部屋には、千田さんが漉いた和紙が使われ、宿泊者は実際に和紙に触れ、その魅力を体感できる

## 暮らしに密着! 千田さんの岐阜LIFE

古民家を活かした宿



毎朝、自宅から宿や工房があるワラビランドまで向かいます。

和紙の原料となる楮(こうぞ)を畑で栽培。農作業も大切な仕事です。

近くの畑で農作業



子どもたちも協力!



宿の部屋の掃除は子どもたちが担当。ほかにも宿の仕事を手伝います。

母屋の近くの空き家も千田さんが改修中。壁には和紙を張っています。



空き家を改修

## 中濃地域

### 伝統あるものづくりが継承され、アウトドアも楽しめるエリア

「関の刃物」や、ユネスコ無形文化遺産に登録された「本美濃紙」などの伝統技術が継承され、関連した産業が今でも盛んな地域です。南西部は平野が広がり、商業施設が集中。東海地方最大級の可児工業団地もあります。北東部は山々に囲まれ、北部では冬は雪が積もります。木曾川や長良川、飛騨川が流れ、豊かな自然の中でキャンプ、釣り、ラフティング、スキー、スノーボードなど、アウトドアが楽しめるのも魅力です。

#### 特産物

刃物/美濃和紙/郡上本染/美濃白川茶/梨 など

#### 主な観光スポット

郡上八幡の古い町並み(郡上市)/モネの池(関市)/飛水峡(七宗町) など



中濃地域の詳しい情報はこちらから!

[ふふふぎふ]

## あるんだ! 中濃地域

無印良品と図書館がコラボ!



### 可児市

スーパーマーケット「ヨシツヤ」内の「無印良品」と可児市立図書館がコラボ。セルフ貸出機やカフェスペースなどがあり、買い物ついでに気軽に利用でき、本を通じて会話を楽しむことのできる図書館です。

多彩な仕事と出会える!



### 白川町

白川町内の企業により結成された団体で、季節や時間によって仕事を変え、複数の業務に携わる“マルチワーカー”の雇用、また移住希望者、学生、地元住民からの、多様な働き方や働き先の相談にのっています。

アウトドアなら...

### 川遊び・スノースポーツ!

各地を清流が巡る中濃地域では、川遊びやラフティング、サップ、溪流釣りなどが楽しめます。郡上市北部はスキー場も多数。



美濃加茂市:リバーポートパーク美濃加茂



## 豊かな森林に恵まれた地で 林業の仕事と暮らしを楽しむ

#1ターン #東濃ひのき  
#林業 #森林



[Profile] 小林 賢泰さん  
福島県 中津川市

### 震災をきっかけに林業の仕事が続けられる岐阜へ

福島県いわき市の自然が身近に感じられる山の中で、家族で暮らしていた小林賢泰さん。しかし、2011年3月に東日本大震災が起り、福島原発事故が発生。賢泰さんと妻の英子(えいこ)さんはすぐに4人の子どもを山梨県にある賢泰さんの実家に避難させ、移住先を探し始めました。賢泰さんが就いていた林業の仕事が続けられることを条件として、全国の林業が盛んな自治体を検討。そして、候補の一つとして挙げていた岐阜県恵那市の移住担当者から、東濃ひのきの産地である中津川市加子母(かしも)を紹介され、家族で視察のために加子母を訪れました。「偶然、泊まった宿を管理していたのが加子母森林組合の副組合長で、移住先と仕事を探していると話すと、ぜひ加子母に来なさい、と言ってもらえたんです」。そこからトントン拍子に話が決まり、子どもたちの新学期に合わせて、2012年4月に家族6人で中津川市に移住しました。

### すぐに地域に馴染んだ子どもたちに安心

「ここに引っ越してきた頃は、私たちも震災の影響で大きな不安を抱え、精神的に非常にきつことが多かったんですが、周りの方々はそんな私たちのことをいろいろと気遣って、ゆっくりと見守ってくれたんだと思います」と賢泰さんと英子さん。「でも、子どもたちはすぐに学校にも馴染んで、言葉も“加子母弁”になって安心しました」。移住から10年以上が経つ今、「のどかで自然が多く、いわき市の山の中で暮らしていた頃に比べたら“都会”で便利でもあって。ここはいいところだなあとと思います」と二人は笑顔を見せます。



### 山の中にいられる林業の仕事は天職

賢泰さんは加子母森林組合に勤め、森林伐採の仕事をしています。組合が所有者から依頼を受けた山に入って木材となる木をチェーンソーで切り倒し、重機を使って引き上げ、葉や枝を切り払って造材するまでを2人以上でチームを組んで行います。1本1トンを超える木がかなりのスピードで倒れる伐採の現場は、常に危険と隣り合わせ。体力だけでなく集中力も求められる厳しい仕事ですが、「真っ暗で鬱蒼としていた森林が間伐をして、明るくきれいな森になっていくのが好きなんです」と賢泰さん。「山の中にいるのが一番気持ちがいい。鳥の音が聞こえたり、風を感じたり。休日でも山に出掛けたりします」と林業の仕事と加子母の暮らしを楽しんでいます。



森林組合の宿舎だった建物を譲り受けて自宅に次男の慧(けい)さんは中学3年生で剣道部に所属

### 暮らしに密着! 小林さんの岐阜LIFE

毎朝7時に出動



森林組合から、その日の現場に向かいます。退勤は17時で残業なし!

お昼はハンモックの上でお弁当を食べ、のんびり。動物に出会うことも。



森の中で昼休憩

家庭菜園



庭の畑で野菜を栽培。ご近所から野菜をいただくこともあります。



休日は薪割り!

木材として使われない木をもらってきて、斧で割り、暖炉の薪にします。

## 東濃地域

### 雄大な山並みのもと、美濃焼の文化が息づくエリア

美濃焼の産地として有名な地域です。東部には恵那山など1,000m級の山々が連なり、ブランド木材「東濃ひのき」の産地として、林業の担い手の育成が盛んです。国道沿いにスーパーや飲食店が多く、県内唯一のアウトレットモールもあります。JR沿線は愛知県にも通いやすい立地で、中津川市にリニア中央新幹線の駅が開業すれば、東京まで約60分での移動が可能になります。江戸時代から受け継がれる地歌舞伎も盛んです。

#### 特産物

美濃焼/栗きんとん/五平餅/からすみ/奥美濃古地鶏 など

#### 主な観光スポット

恵那峡(恵那市)/馬籠宿(中津川市)/モザイクタイルミュージアム(多治見市) など



[ふふふぎふ]

東濃地域の詳しい情報はこちらから!

## あるんだ! 東濃地域

### 「木に触れ合う“木育”施設」



#### 中津川市

なかつがわ 森の木遊館  
子どもも大人も木に親しみ、森林とのつながりが体感できる施設。木のおもちゃや木育プログラム、ワークショップが体験でき、中津川市の森林文化も学べます。岐阜市、高山市にも同様の木育施設があります。

### 「科学を楽しく学べる」



#### 瑞浪市

サイエンスワールド  
科学の面白さや不思議が学べる、全国でも珍しい体験型科学館。サイエンスショーや科学実験、科学工作などのプログラムが充実し、親子で楽しめます。入館料や実験体験、ショーは無料です。

### 「泊まれる(古)本屋」



#### 恵那市

庭文庫  
移住者とUターン者の夫妻が、築100年余の古民家を改装して営む“泊まれる(古)本屋”。幅広いジャンルの本に囲まれながら宿泊でき、営業日はコーヒーも楽しめます。個展や読書会などのイベントも開催。

## 村の自然を楽しみ、伝える 仕事と暮らし

#1ターン #田舎暮らし  
#自然 #ものづくり



### 就職や偶然の出会いを きっかけに、白川村へ

世界文化遺産「白川郷の合掌造り集落」がある白川村に暮らす、大豆村伸也さんと沙里さん。青森県出身の伸也さんは、長野県の大学を卒業後、多彩な自然体験プログラムが楽しめる「トヨタ白川郷自然学校」への就職を機に2015年に白川村へ。神奈川県出身の沙里さんは、高山市の祖母の家に滞在中、白川村で開催されたイベントに参加。そこで偶然伸也さんと出会い、意気投合し、同居を機に白川村へ移住しました。現在、二人は観光客で賑わう合掌造り集落のあるエリアからは少し離れた白川村南部の小さな集落に暮らしています。移住当初は住む地域にこだわりはありませんでしたが、1年間南部の借家に住み、落ち着いた環境と、地域のつながりがありながらもほどよい距離感に居心地の良さを覚え、「この地域で暮らしたい」と実感するように。親しくなった住民から空き家の紹介を受け、新たな住まいでの生活をスタートしました。

[Profile] まめむら しんや さり | 長野県・神奈川県 | 1ターン | 白川村  
**大豆村 伸也さん・沙里さん**

### 仕事を通じて、村の自然の魅力を伝える

昔から自然と関わる仕事に憧れがあった二人。伸也さんは現在、自然体験プログラムのガイドを務め、子どもたちとキャンプなどを通して、自身が大学時代に知った“自然と関わる面白さ”を伝えています。一方、沙里さんは村の自然素材を使ったものづくりに挑戦。伸也さんが山から取ってきたくるみや山ぶどうなどの樹皮を使い、自宅でコツコツ、カゴや小物を編みます。力強く温かみのあるカゴは口コミやSNSを通じてファンが増加中。さらにカゴづくりのワークショップも開催し、伸也さんとはまた違ったかたちで、白川村の自然の魅力を伝えています。



### 村の自然や文化の中で、新たな命を育む

「移住当初は、車の運転や除雪など慣れないことも多かったです」と沙里さん。今では村の生活に馴染み、四季の移ろいを感じる豊かさや、不便さも住民同士で共有できる生き方を愛しく感じています。伸也さんは2023年に村の一大行事「どぶろく祭」で笛の役を任せられ、1か月前から猛練習。無事に本番を終え、村の一員である自覚がより芽生えたと語ります。そんな二人には、2024年初夏に第一子が誕生。集落での久しぶりの赤ちゃんに、近所のおばあちゃんも感動していたそう。「自然の中でのびのび遊んでほしい」と沙里さん。3人になった大豆村家の村での新たな暮らしが始まります。



(上) 使うほどに愛着が増す、沙里さんが作るカゴ  
(下) 自然体験プログラムには子どもも大人も参加

### 暮らしに密着! 大豆村さんご夫妻の岐阜LIFE



春の山菜採り

外食の定番は近所にある「次平」。名物はトロロのステーキ定食。



タラの芽にコシアブラ、コゴミなど、山の味覚は春だけのお楽しみ。

地元民が通う定食屋



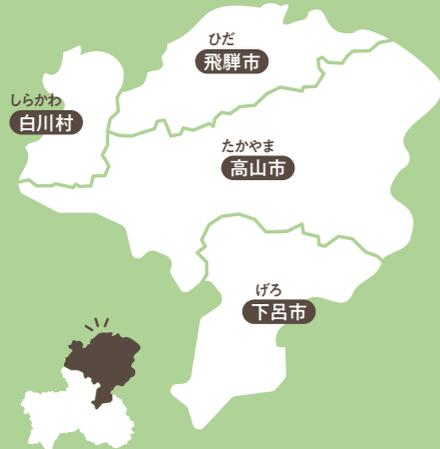
犬方は愛犬と散歩

愛犬ハナちゃんと近所をお散歩。近所の方と立ち話をするこも。



県内では雪が多い白川村。大雪の年は除雪が毎朝の日課です。

雪のある暮らし



## 飛騨地域

### 世界文化遺産や壮大な自然を 近くに感じられるエリア

「日本アルプス」の一つである飛騨山脈をはじめ、壮大な自然が身近に感じられる地域。世界文化遺産「白川郷の合掌造り集落」や、日本三名泉に数えられる下呂温泉、古い町並みが残る飛騨高山などの観光地も多く、国内外からたくさんの方が訪れます。森林を生かした木工業や、豊かな土地での農業、飛騨牛で知られる畜産業も盛んです。北陸地方との結びつきが強く、富山湾の新鮮な魚もスーパーに並びます。

#### 特産物

木工家具/飛騨春慶/一位一刀彫/飛騨牛/林業寿司/鶏ちゃん など

#### 主な観光スポット

白川郷の合掌造り集落(白川村)/飛騨高山の古い町並(高山市)/下呂温泉(下呂市) など



飛騨地域の  
詳しい情報は  
こちらから!

[ふふふぎふ]

## あるんだ! 飛騨地域

### 地域の人とつながる!



飛騨市

#### ヒダスケ!

飛騨市民のさまざまな「困りごと」に、市内外の人が「お助け」することで地域交流と「お互いさま」の支えあいを創出するプロジェクト。農作業や祭りの手伝い、新商品のアイデア出しなどプログラムは多彩。

### 農村の暮らしを体験!



下呂市

#### ソラノイエ 農村滞在型の宿

自然に囲まれた小さな集落の古民家を改修した宿。田舎の友人の家のように過ごせ、米作りなど食に関するイベントや農業体験も実施。「下呂市ふるさとワーキングホリデー」の受け入れもを行っています。

### アウトドアなら...

#### 登山・ハイキング!

3,000m級の山々が連なる飛騨山脈が近く、日帰り登山やハイキングが楽しめます。帰りは奥飛騨温泉郷で疲れが癒えます。



高山市: 乗鞍岳

# 岐阜県内支援制度紹介



## 仕事

伝統的なものづくりや自動車、航空宇宙産業など、さまざまな分野の製造業から、農業、林業まで、幅広く就業や起業などに関する支援をしています。

### 岐阜県総合人材チャレンジセンター(ジンチャレ!)

岐阜県が運営する就職支援センター。就職について何でも相談できる個別就職相談や県内企業の情報提供をしています。東京・名古屋・大阪の移住相談窓口での対面相談や、WEBでの個別就職相談も受け付けています。

📍岐阜市葦田南5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎 2階  
🕒 9:15-18:00 📅 日曜、祝日、年末年始  
☎ 058-278-1149



[詳細はこちら]

### 岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業認定制度

岐阜県が定める認定基準を満たす、仕事と家庭の両立につながる優良な取組や他社の模範となる独自の取組を実施する県内企業を認定しています。

☎ 岐阜県男女共同参画・女性の活躍推進課  
058-272-8237



[詳細はこちら]

### 公益財団法人岐阜県産業経済振興センター

岐阜県での起業を考えている方は、まずご相談ください。

📍岐阜市葦田南5-14-53 OKBふれあい会館 第1棟 10階  
🕒 8:30-17:15 📅 土日、祝日、年末年始  
☎ 058-277-1080



[詳細はこちら]

### ぎふジョ!

女性の活躍をはじめ、誰もが自分らしく輝くための講座や相談窓口情報などを掲載しています。

☎ 岐阜県男女共同参画・女性の活躍推進課  
058-272-8236



[詳細はこちら]

## 農業

### ぎふアグリチャレンジ支援センター

岐阜県の農業は、市場価格が高く競争力のある農産物が多いことが特徴です。生産技術を学ぶための研修体制を整備するなど、就職相談から経営安定まで、地域一体となって支援します。

📍岐阜市葦田南5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎 2階  
🕒 8:30-17:15 📅 土日、祝日、年末年始  
☎ 058-215-1550 ✉ agri-stock@gifu-notiku.com



[詳細はこちら]

#### step1 農業に興味を持ったら

- 就農相談セミナー  
就農希望に応じた個別相談を実施
- 情報収集  
県内の就農に関する情報は「ぎふっ晴(は)れ」で検索

#### step2 「稼げる」農業を目指す

- 就農研修拠点(県内19カ所)  
競争力のある農産物の生産研修
- あすなる農業塾  
先進農家への弟子入り
- 就農準備支援  
農地の借入やほ場準備の支援
- 就農給付金(資金の交付)  
研修中の資金の支援

#### step3 経営安定の支援

- 施設整備・機械導入支援
- 就農給付金(資金の交付)  
経営開始直後の資金の支援
- 技術支援・経営支援  
就農から5年間、栽培技術や経営面のフォローを実施

## 林業

### 森のジョブステーションぎふ

林業の就業相談から技術習得、定着までを一貫して支援し、担い手の確保・育成、事業者の就労環境の改善強化の取組を行っています。さまざまな疑問や相談にも、ベテランスタッフが丁寧に答えます。

📍美濃市生櫛1612-2 岐阜県中濃総合庁舎 1階  
🕒 8:30-17:15 📅 土日、祝日、年末年始  
☎ 0575-33-4011 ✉ m-job@gifu-shinrin.or.jp



[詳細はこちら]

#### step1 林業に興味を持ったら

- 林業就業相談・仕事ガイダンス  
就業希望者への対面・オンライン相談会等の個別相談を実施

#### step2 就業前に体験する

- ぎふ林業体感・見学ツアー  
普段はなかなか見られない林業の現場を体感・見学できる
- 無料職業紹介  
求人・求職のマッチング

#### step3 就業したら

- 新規就業者・現場管理者向けの実地研修
- 講習受講等の支援

## 移住支援

移住者の就業や起業を支援する制度や、東京圏から岐阜県への就職を希望する大学生の就職活動を支援する制度をはじめ、各市町村で移住に関するさまざまな支援制度を実施しています。



[詳細はこちら]

## 医療

岐阜市は人口あたりの病院数・病床数・医師数が東海地方で第1位。岐阜県全体でも、住民が安心して暮らしていけるよう、医療環境が整えられています。

### 子ども医療電話相談(#8000)

休日・夜間に子どもが急に病気やけがをした際、専門の相談員に、家庭での対処方法や病院での受診の必要性について電話相談できます。

🕒 月-金 18:00-翌朝8:00  
土日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日) 24時間

[子ども医療電話相談コールセンター]  
携帯電話、プッシュ回線からは#8000  
ダイヤル回線、IP電話からは058-240-4199



[詳細はこちら]

### 岐阜県救急・災害医療情報システム ぎふ救急ネット

岐阜県内の病院・診療所、消防機関等をインターネットで結び、最寄りの救急医療機関や地域の医療機関の情報を発信していきます。

☎ 岐阜県医療整備課 058-272-8267



[詳細はこちら]

### 救急安心センターぎふ(#7119)

急な病気やケガで救急車を呼ぶ判断に迷う場合に、専門家からアドバイスを受けることができます。

🕒 24時間365日

[救急安心センターぎふコールセンター]  
携帯電話、プッシュ回線からは#7119  
ダイヤル回線、IP電話からは058-216-0119



[詳細はこちら]

### 岐阜県ドクターヘリ

岐阜大学医学部附属病院にドクターヘリが常駐し、岐阜県内全域で救急患者の早期治療や短時間の患者搬送に対応しています。

☎ 岐阜県医療整備課 058-272-8267



[詳細はこちら]

## 住まい

移住を検討している方の住宅の取得、新築、修繕を支援しています。

空き家バンク  
市町村HPの  
リンク集



[詳細はこちら]

### 脱炭素社会ぎふモデル住宅 普及事業費補助金

岐阜県内で一定の省エネ性能を有する住宅を取得する方に対して、補助金を交付します。

☎ 岐阜県住宅課 058-272-8693



[詳細はこちら]

### 移住検討者の拠点としての 県営住宅の活用

移住先を探すための仮住まいとして、岐阜県への移住検討者に県営住宅の空き住戸を貸し出します。

☎ 岐阜県住宅課 058-272-8692



[詳細はこちら]

### ぎふの木で家づくり支援事業(新築・改修) ぎふの木で家づくりローン支援事業(新築)

岐阜県産の木材を用いて住宅を新築・改修した際の助成などを行っています。

☎ 岐阜県産材流通課 058-272-8487



[詳細はこちら]

### 公営住宅などについてのご相談

電話にて公営住宅に関する相談を受け付けています。

📍大垣市今宿6-52-18 ワークショップ24 6階  
🕒 8:30-17:15 📅 土日、祝日、年末年始  
☎ 岐阜県住宅供給公社 0584-81-8503

## 結婚・子育て

結婚、妊娠・出産から子どもが学校を卒業するまで、多方面からサポートします。



[ぎふ子育て応援団]

### 結婚

#### ぎふマリッジサポートセンター

結婚に関する相談、婚活イベントの紹介、お見合いのサポート、独身者向けのセミナーなどを実施しています。

📍岐阜市葦田南5-14-53  
OKBふれあい会館第1棟 2階  
🕒 9:00-17:00 📅 祝日、GW、お盆、年末年始  
☎ 058-201-0141 ✉ marisapo@ne-planning.com



### 子育て

#### ぎふっこカード・ぎふっこカードプラス

参加店舗でカードを提示すると、割引やポイント加算などの特典や、授乳室やキッズコーナーの利用等のサービスが受けられます。

☎ 岐阜県子育て支援課 058-272-1918



### 中学生または高校生までの医療費が無料

岐阜県内全市町村で中学生までの医療費が無料です。高校生までの医療費を無料としている市町村もあります。詳しくは各市町村までお問い合わせください。

コンサポ・ぎふ  
婚活イベントに  
参加したい方



[詳細はこちら]

おみサポ・ぎふ  
一対一でじっくり  
出会いたい方



[詳細はこちら]

移住相談窓口の相談員に聞きました！

# 移住なんでも Q & A

Q 移住にあたって  
まず何から始めるのがいいでしょう？



地域や仕事のことなど、気になることから調べてみましょう。県や市町村のサイトを見るだけでなく、移住関連イベントに参加するのもおすすめです。

Q 情報はどのように集めるといいでしょう？



移住相談員と話すのが近道です。具体的な地域や市町村が決まっていな場合は、地域選びのポイントなどをアドバイスします。移住候補地がある場合も、現地訪問の前などに相談することで、確認すべきことが明確になりますよ。

Q 移住する際に心得ておくべきことは？



移住の目的と時期を明確にすること。たくさん情報を集めて迷った時は「誰と、どこで、何をしたいか」という原点にかえてみましょう。

Q 知り合いがいなくて不安です…。  
地域に馴染めるでしょうか？



移住前に現地を訪れて、知人やお気に入りの場所を作ると不安が和らぎます。例えば、好みの喫茶店を見つけてお店の方と話してみるなど、ささやかなつながりから、ゆっくり慣れていきましょう。

Q 住居や仕事は  
どのように探すといい？

住居はその地域の不動産サイトや空き家バンク、仕事は「ジンチャレ!」や市町村の求人サイト、ハローワーク、市町村広報誌を活用しましょう。住民からの口コミも役立ちます。



Q 車の免許やマイカーは必要でしょうか？

基本的には必要です。車以外での通勤が可能で、買い物する場所が近くにある地域なら、車なしでの生活も可能です。車があると暮らしの幅が広がるので、移住後に免許を取る方や、車を購入する方もいますよ。



Q 物価は安いでしょうか？  
どんなことに出費がかかりますか？

物価の安さは全国7位で、住居費や食料費が安い傾向です。一方で、都市ガスよりも割高なプロパンガスの物件が多かったり、ガソリン代などの出費がかかったりします。伝統的な祭りなどに寄付が必要な地域もあります。  
【出典：総務省「小売物価統計調査（構造編）令和5年結果」】



Q 岐阜の魅力は  
どんなところ？



飛騨地方の山々や美濃地方の木曾三川など「飛山濃水」と呼ばれる自然の豊かさ。日々の暮らしの中で四季を感じられ、自然の美しさにハッとさせられます。日本の真ん中であって、三大都市圏との距離感がほどよいことや、東西文化が交わり育まれた歴史・言葉・食なども魅力です。

【おすすめスポット1】  
夕暮れの茜色の空に伊吹山がそびえる風景に癒されます。



提供：日本自動車道株式会社



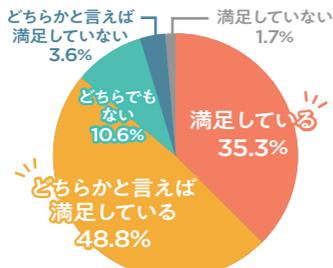
【おすすめスポット2】  
県土の約8割を占める森林が育む清流。県内のいたる場所を流れ、県民に親しまれています。

【おすすめスポット3】  
織田信長の天下人への足がかりになった金華山山頂の岐阜城からは、絶景のパノラマが楽しめます。



## 先輩移住者に聞きました！ 移住者アンケート

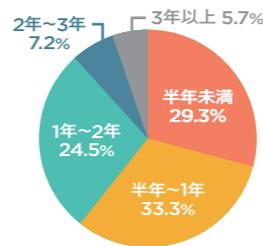
岐阜県への移住に満足してる？



活用した情報源は？

- 1 家族・友人
- 2 市町村のサイト
- 3 ふふふぎふ
- 4 市町村移住相談窓口
- 5 県移住相談窓口

移住の検討期間はどのくらい？



移住してから感じる  
岐阜県の魅力は？

- 1 自然環境の良さ
- 2 実家等が近い
- 3 住居環境の良さ
- 4 利便性と自然のバランス
- 5 生活の利便性

【出典：岐阜県「移住者から見た岐阜県の魅力等調査」（令和5年実施）】

MEMO